



校長室だより

令和5年度 竜北西部小学校 第4号

文責 校長 服部 正

学校HP <https://es.higo.ed.jp/ryuhokuw/>

【随時更新中です。是非ご覧下さい！】

【学校教育目標】「やる気・ゆう気・根気！一人ひとりが輝く竜西っ子」～ふるさとを愛し、夢に向かってよりよく生きる児童の育成～

「あいさつレベルアップ月間」のスタート！ ～子どもたちが主体となった自治活動の取組～

本校では、児童会活動を中心とした「自治活動」に積極的に取り組んでいます。「自治活動」とは、児童が目標達成に向けてアイデアを出し合い、実際に自分たちで活動し、学校をよりよいものにつくりあげていく活動です。今月は「あいさつレベルアップ月間」に取り組むことが代表委員会で決まり、児童集会で運営委員会や生活委員会が全校児童にその詳しい説明やあいさつの仕方（3つのポイント）などを発表しました。そして、各学級で目標を設定し、その達成状況を毎日評価しています。

さっそく、子どもたちのあいさつが変わってきました。しっかり顔を見てあいさつしたり、立ち止まっていないあいさつしたりする姿があちこちで見られます。歯科検診で来校された歯科医の先生が「こんなに元気で気持ちのよいあいさつをしてくれた学校は初めてです！こういう子どもたちを育てていかないとですね。」と話されていました。うれしいですね。さあ、明日からもしっかりあいさつして、明るい西部小を目指していきましょう。

みんなのあいさつが変わりました！一人ひとりが「あいさつ名人」に…



児童集会で趣旨を説明

あいさつ名人になる方法。

- 1つ：立ち止まってあいさつをする
- 2つ：目を見てあいさつ
- 3つ：ハキハキとあいさつ

Aの「立ち止まって」あいさつをするでした
立ち止まってあいさつできると、おたがいしっかりあいさつできて、

高学年に向けて取り組んでいます。
◆みなさんに笑顔よくあいさつしてほしい
◆朝、運営委員と一緒に生活委員会も

「あいさつ名人」3つのポイント



各学級で目標設定し評価



学校が変わる達成感

土曜授業「親子防災教育講演会」「引渡し訓練」「親子通学路点検」を実施

早田 蛍さん(気象予報士)の講演



(6年)ハザードマップを活用した学習



6/17の土曜授業は、「風水害避難訓練」、「親子防災教育講演会」、そして、「引き渡し訓練」、親子通学路点検」と、防災について考える1日でした。保護者の皆さんや学校運営協議会の皆さんに参加いただきありがとうございました。これから梅雨の時期を迎えるにあたり、各家庭で防災について、いざという時の避難の方法について一緒に考えて頂けたらと思います。

当日、6年生は町のハザードマップを確認しながら学習をしていました。早田蛍さんの講演会では、熊本豪雨やマイタイムライン等について親子で学びました。引き渡し訓練は、保護者の皆さんのご協力ですmoothに行うことができました。



プール掃除でピッカピカに！

6/15(木)にプール掃除を行いました。梅雨に入り天気を心配しましたが、気持ちよく晴れよかったです。5・6年生がしっかり頑張ってくれ、プールは見違えるほどきれいになりました。膝をついてゴシゴシ床を磨いてくれている姿が印象的でした！

これから、各学年で「プール開き」が始まります。みんなで協力してピッカピカになったプールで早く泳ぎたいですね！



一生懸命プールを磨く5・6年生



ピッカピカのプールでニコリ

修学旅行で学んだ心

「平和の原点は、人の痛みがわかる心」

6/8(木)～6/9(金)の1泊2日で、6年生が修学旅行に行きました。第1日目は、長崎市内を中心に、様々な活動を通じて、平和について学びを深めることができました。フィールドワークで丁寧に説明していただいた長崎さるくの3名のガイドさん、平和集会をさせていただいた原爆資料館スタッフの皆さん、被爆者体験講話で戦時中から戦後の暮らしについてわかりやすくお話くださった森田さん。そして、旅の道中、長崎の歴史や平和の大切さについて、明るく、そして真剣に伝えていただいたバスガイドさん。たくさんの方との出会いにより、子どもたち一人ひとりの心に、「平和の原点は、人の痛みがわかる心を持つことです」という願い・思いが伝わったことでしょう。



被爆者体験講話(長崎被災者協議会)



長崎さるくガイドさんとのフィールドワーク
(平和公園→浦上天主堂→山里小学校→落下中心地→原爆資料館他)